

株主メモ

1. 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
2. 基準日 毎年3月31日（中間基準日 9月30日）
（そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。）
3. 定時株主総会 毎年6月下旬
4. 公告の方法 電子公告の方法により行います。
但し、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載URL <https://www.nagahori.co.jp/>
※決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書はEDINET（金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム）にて開示しております。

5. 株式に関する手続きについて

○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711（フリーダイヤル） （土・日・祝祭日等を除く平日 9:00～17:00） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
・上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。	

○特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
・特別口座から一般口座への振替請求 ・単元未満株式の買取請求 ・住所、氏名等のご変更 ・特別口座の残高照会 ・配当金の受領方法の指定（※） ・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ	特別口座 の 口 座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711（フリーダイヤル） （土・日・祝祭日等を除く平日 9:00～17:00） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

（※）特別口座に記録された株式をご所有の株主様は配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

6. 1単元の株式の数 100株

ウェブサイトのご紹介

www.nagahori.co.jp

上記ウェブサイトでは最新情報をお届けしております。

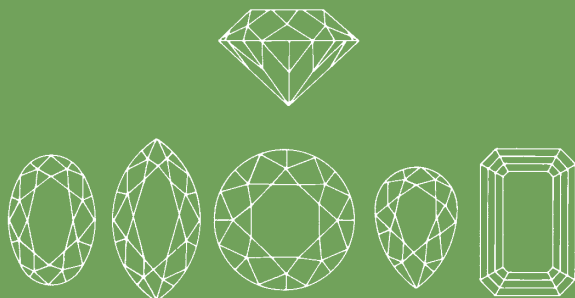


NAGAHORI CORPORATION
www.nagahori.co.jp

第62期

事業報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日



株式会社 ナガホリ

www.nagahori.co.jp

証券コード：8139

株主の皆様へ

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに第62期（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の事業の概況と決算についてご報告申し上げます。

1. 経営成績

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限や経済活動に影響する制限も緩和され、回復の方向へと持ち直しつつありましたが、感染の再拡大に対する自主的な行動制限や、ウクライナ情勢の長期化による世界的な資源・原材料価格高騰とともに、急激な円安による物価上昇が引き起こされるなど、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

ジュエリー業界におきましても、新型コロナウイルス感染症対策による制限が緩和されたことで、営業活動が回復に向かいましたが、感染の再拡大に対する自主的な行動制限や物価上昇の影響など、先行きの不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社グループは、富裕層マーケットをコアとする販売チャネルや商品ブランドに重点的に経営資源を投下する「選択と集中」の方針のもと、感染症対策を施した環境での自社催事や顧客催事等の販売活動に取り組みました。また、グループ会社で展開する直営小売事業の収益力改善が成果を出し、海外からの引き合いの活発化への対応を行うなど収益確保に努めました。さらに、財務の安定のため当座貸越契約締結による財務基盤強化、インターネット販売等のITツールを活用した営業促進、自社ブランドの販売促進等に取り組みました。

この結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は176億73百万円（前期169億27百万円）、営業利益は5億47百万円（同2億88百万円）、経常利益は5億37百万円（同2億53百万円）と予想を上回る黒字を確保しましたが、リ・ジェネレーション株式会社その他の複数の株主らが、ほぼ同時期に当社株式を急速かつ大量に買い集めている状況を踏まえた緊急対応及び同社が開催を請求したことを契機として本年3月に開催した当社臨時株主総会、並びに、令和4年6月に開催した当社定時株主総会でご承認をいただきました当社株式の大規模買付行為等への対応方針に基づき、マイルストーンマネジメント株式会社が提出した大規模買付行為等趣旨説明書に対する対応等、関連する対応等に係るアドバイザー費用3億57百万円を特別損失に計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益60百万円（同1億63百万円）となりました。

2. 配当について

当社は、株主に対し安定した配当を継続して行うことを配当の基本方針としております。当期は、リ・ジェネレーション株式会社その他の複数の株主らが、ほぼ同時期に当社株式を急速かつ大量に買い集めている状況を踏まえた緊急対応及

び関連する対応等に係るアドバイザー費用の多額な支出がありました。公表済みの業績予想を上回ることとなりましたので、期末配当として1株当たり5円の普通配当とさせていただきます。

尚、次期の配当につきましては、期末配当を、1株当たり8円を予定しております。

3. 今後の見通しについて

新型コロナウイルス感染症の影響は静まるものの、インフレ動向やウクライナ情勢などの地政学的なリスクの、先行きの不透明な状況が続いており、厳しい経営環境が続くものと思われま

す。このような環境の下、当社グループは、富裕層マーケットをコアとする販売チャネルや商品ブランドに重点的に経営資源を投下する「選択と集中」の方針のもと、収益性や社員の生産性を高め、各経営指標を改善し、財務基盤の安定化とキャッシュ・フローを重視した経営を行ってまいります。

また、自社ブランド商品の販売促進や直営店の出店によるさらなる販売増、O E M（Original Equipment Manufacturing）販売の強化や海外からの引き合いの活発化への対応を継続するとともに、経費削減を主体とした「守り」の経営から、「売上増加」×「利益率改善」×「継続的な経費削減」を実施することで、収益力強化を主目的とする「攻め」の経営に転換します。

グループ戦略については、グループ各社が、各社の特性・強みを活かした経営戦略を確実に実行し、企業価値の向上及び持続的な成長、株主利益の確保・向上に努めてまいります。

中期経営計画『To the next Growth』の2年目となる次期令和6年3月期の通期連結業績につきましては、売上高180億円、営業利益5億50百万円、経常利益5億円、親会社株主に帰属する当期純利益3億円を予想しております。

以上、業績の概況につきましてご報告申し上げますが、株主の皆様のご要望、ご期待に沿えるよう努力してまいりる所存でございますので、今後とも一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年6月



代表取締役
社長

長堀 慶太

連結財務諸表

連結貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	3,500,798	支払手形及び買掛金	871,499
受取手形及び売掛金	2,803,036	短期借入金	8,788,750
商品及び製品	9,534,092	1年内返済予定の長期借入金	115,504
仕掛品	285,969	未払法人税等	64,872
原材料及び貯蔵品	846,532	賞与引当金	55,659
その他	268,264	役員賞与引当金	4,200
貸倒引当金	△16,302	その他	653,112
流動資産合計	17,222,392	流動負債合計	10,553,598
固定資産		固定負債	
有形固定資産		長期借入金	447,376
建物及び構築物	1,346,591	退職給付に係る負債	620,263
機械装置及び運搬具	151,391	役員退職慰労引当金	157,917
土地	3,276,198	繰延税金負債	25,970
その他	229,100	再評価に係る繰延税金負債	48,841
有形固定資産合計	5,003,282	その他	191,888
無形固定資産	37,618	固定負債合計	1,492,257
投資その他の資産		負債合計	12,045,855
投資有価証券	1,086,907	純資産の部	
長期貸付金	19,581	株主資本	
繰延税金資産	122,574	資本金	5,323,965
その他	894,730	資本剰余金	6,275,173
貸倒引当金	△212,906	利益剰余金	1,648,348
投資その他の資産合計	1,910,887	自己株式	△481,568
固定資産合計	6,951,788	株主資本合計	12,765,920
		その他の包括利益累計額	
		その他有価証券評価差額金	58,845
		土地再評価差額金	△712,196
		為替換算調整勘定	15,755
		その他の包括利益累計額合計	△637,595
		純資産合計	12,128,324
資産合計	24,174,180	負債純資産合計	24,174,180

連結損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売上高	17,673,563
売上原価	12,967,069
売上総利益	4,706,494
販売費及び一般管理費	4,159,255
営業利益	547,239
営業外収益	
受取利息	145
受取配当金	19,066
投資事業組合運用益	5,456
為替差益	7,169
保険返戻金	27,892
その他	15,207
営業外収益合計	74,937
営業外費用	
支払利息	82,554
その他	1,753
営業外費用合計	84,308
経常利益	537,868
特別利益	
固定資産処分益	18,165
助成金収入	13,869
特別利益合計	32,035
特別損失	
固定資産処分損	2,356
投資有価証券評価損	2,908
減損損失	14,739
新型コロナウイルス対応による損失	11,367
アドバイザリー費用	357,773
特別損失合計	389,145
税金等調整前当期純利益	180,758
法人税、住民税及び事業税	114,336
法人税等調整額	5,644
法人税等合計	119,981
当期純利益	60,777
親会社株主に帰属する当期純利益	60,777

トピックス

フラグシップストア「Maison de NADIA」移転いたしました



東京都中央区銀座6丁目7-7 IWATUKI BLDG III 1階
店舗URL : <https://maison-de-nadia.jewelry/>

Maison de NADIA (メゾン・ド・ナディア)

当社のファインジュエリーブティック「Maison de NADIA」は2017年4月に誕生し、これまでGINZA SIX 2階で営業していましたが、このたび銀座六丁目西五番街通りに移転し、2023年4月9日にグランドオープンいたしました。

「本物を愛し、確固たるスタイルをもつ大人の女性のジュエリーボックス」をコンセプトに人生を豊かにしてくれる極上のジュエリーを国内外からセレクト。

自然の尊さに敬意を払い、オーガニックなジュエリーの美しさを追求する当社オリジナルラグジュアリーブランド「NADIA (ナディア)」、フレンチ・ダイヤモンド・ジュエラー「KORLOFF (コルロフ)」、当社ハウスブランド「LA SOMA (ラ・ソマ)」をはじめ、皆様のライフスタイルに華を添える素敵なジュエリーをご提案できるよう、これからも努めてまいります。

当社は、消費者から信頼されるジュエリー業界のトータルマーケッターとして企業努力を重ねてまいります。

会社概要 (令和5年3月31日現在)

社名	株式会社ナガホリ
	NAGAHORI CORPORATION
本社	〒110-8546 東京都台東区上野一丁目15番3号
	TEL 03-3832-8266
設立	昭和37年
資本金	53億2,396万円
グループ事業内容	貴金属・宝飾品等の輸出入、製造加工及び国内・国外販売、貸ビル事業並びに太陽光発電事業

■事業所

名	称	所在地	電話番号
本社	社	東京都台東区	03-3832-8266
大阪支店	店	大阪府中央区	06-6241-5691
アトリエドモバラ		千葉県茂原市	0475-34-5251

役員 (令和5年6月29日現在)

代表取締役社長	長堀郷	慶雅	太文
常務取締役	吾白	川文	彦彦
取締役	白中	尾直	夫
取締役	新井	日	出
取締役(社外)	富樫	直	記
取締役(社外)	長沢	伸	也
取締役(社外)	洲桃	麻由	子
常勤監査役(社外)	中林	英	樹
監査役(社外)	佐藤	亮	輔
監査役(社外)	岩上	和	道

※新任役員であります。

会計監査人 監査法人 日本橋事務所